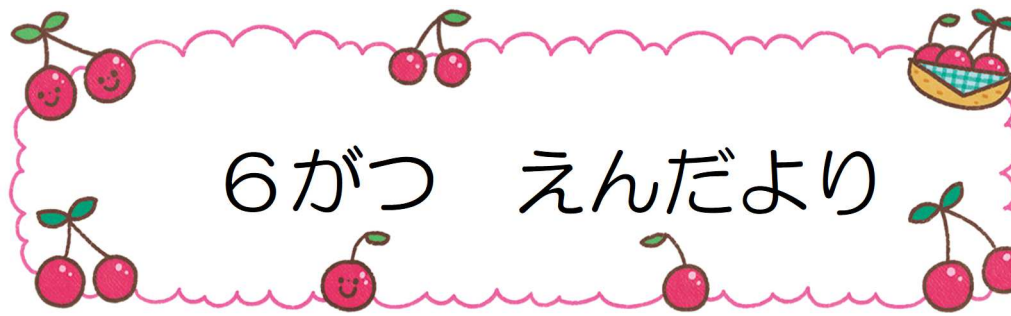


今年は記録的に早い梅雨入りとなり、雨マークばかりの天気予報や雨に、子どもたちのためいきが増えてきました。それでも雨が上がると少しの時間でも園庭に出て遊んでいます。日田市内にてコロナウイルス感染者が増えてきて、心配の日々が続いています。消毒・換気・密の回避等できるだけのことを行なっていますが、行事や園生活において保護者の皆様にもご不自由おかけしますが、よろしくお願いいたします。



令和3年6月1日 みそらこども園



園の畑や草刈りなどのお世話をしてくれる子どもたちが大好きな木下さんと職員で園庭環境のメンテナンスを行いました。ひよこ・もも組のテラス前デッキの張替えやステージの張替え、脚部分の傾きのチェック等を行い砂場の砂を増量しました。砂を運ぶ作業は子どもたちもスコップを持ってきて手伝ってくれました。築山や斜面には子どもたちが虫を探すために掘り起こした穴があるのでその中に土を運び埋めなおしました。それでも次の日にはまた違う場所に穴を掘り、虫をさがしていましたが、こうやって子どもたちの遊びの探求を大事にしながら、安全面も徹底し、子どもたちの自己決定(=主体性)を大切にしながら環境づくりをしていきたいと思っています。尚、6月に予定していました野育ワークは中止となりましたが、引き続き、職員で園庭・室内環境についての研修を行っていきます。

●教育・保育理念 「幸福な社会人となる基礎を築く」

●今月の教育・保育目標

- ・体調を崩しやすい子もいるが保育者に見守られる中でゆったりと安心して生活できるようにする。
- ・雲の様子、雨の降り方などを見て、梅雨期の自然のうすに興味を持つ。
- ・保育者や友だちに、思ったことを伝えたり会話を楽しんだりして楽しく過ごす。

コロナウイルス感染予防で、新しい生活様式が推奨され、マスク着用が当たり前のことになっていますが、マスク着用によって大人の表情が見えない日々が長期化する中で、子どもの脳や心の発達に与えるリスクについて考えてみました。

●乳児期は目や耳で学び、言葉を獲得する時期

豊かに変化する相手の表情を見たり、「おなかいっぱいだね」「眠いね」などという声を聞きながら成長していきます。こうした経験を日々積み重ねながら喜怒哀楽などの感情が理解できたり、相手の口元をみて、口の動きの視覚情報と、口から発せられる音情報を結び付けて、言葉を身につけていきます。

●幼児期は表情を手がかりに相手の心をイメージすることを学び始める時期

自分にとっても嬉しいことがあったとき、目の前に悲しくて泣いているお友達がいいたら、笑顔を見せるのはやめておこうという、相手の立場に立って物事を理解しようとする心が働きはじめています。

上記のように子どもたちが経験を重ねながら発達する時期に、真似すべき周囲の大人がマスクを常にしているわけです。マスクを外して生活できる日がすぐにもきてほしいですが、今はまだ無理なようです。特別なことをするわけではありませんが、子どもたちの一番近い存在であるわたしたちが、より意識的にスキップを増やしていくことを大事にしていきたいですね。

★7月の行事予定★
 ・28日(水) お弁当の日
 ・29日(木) 保育参観(ほし組)

感染防止の為、玄関での送迎時の混雑等、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。預り薬・お金は必ず職員に手渡しをお願いします。



日	曜	行事予定
1	火	
2	水	
3	木	スイミング(つき)・体操教室
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	英会話
9	水	避難訓練
10	木	歯科検診・小袋先生相談日
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	三隈高校生来園
16	水	お弁当の日
17	木	保育参観(はと組)・スイミング(ほし)・体操教室
18	金	親子遠足(つき組)
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	英会話
23	水	
24	木	
25	金	ハッピーランチデー
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	

※6月より月曜日の制服登園はありません

